

さくらがおかそうごう

桜ヶ丘総合センターだより



じゅうしょ おおよどちょうしもぶち
住所：大淀町下淵1223
でんわ
(☎)0747-52-5402



がっ さべつ きょうちょうげっかん
7月は『差別をなくす強調月間』です。

しょうわ ねん どうわ たいさく じぎょうとくべつ そち ほう しこう きねん
1969(昭和44)年に同和対策事業特別措置法が施行されたことを記念して、

けん まいとし がっ さべつ きょうちょうげっかん せってい
県では毎年7月を「差別をなくす強調月間」と設定

ちょう じんけん く たいせつ すす じんけんけいはつ と く
町では、人権と暮らしを大切に作るまちづくりを進めていくための人権啓発に取り組んでいます。



きょう なん ひ
「今日は何の日」

だい かいめ
(第20回目)

がっ にち
9月21日

こくさいへいわ
『国際平和デー』

えいご ひょうき インターナショナル デイ オブ ピース
英語表記：International Day of Peace

- ✓ 「国際平和デー」は国際連合が1981年に最初に宣言した平和の記念日です。
- ✓ 全ての人々にとって 共通の理想である国際平和を祈念、推進していく日です。
- ✓ 2002年からは、毎年9月21日を「国際平和デー」と定めています。

がっ にち こくさいへいわ せかい ていせん ひばうりよく ひ くに ひとびと
9月21日「国際平和デー」は、世界の停戦と非暴力の日として、すべての国と人々に
ひ いちにち てきたいこうい ていし はたら
この日一日は敵対行為を停止するように働きかけています。

まいとし こくれんほんぶ へいわ かね な
毎年、国連本部では、「平和の鐘」を鳴らします。

かね に ほんこくさいれんどうきょうかい こくれんほんぶ きぞう ほんしょう
この鐘は、日本国際連合協会からニューヨーク国連本部に寄贈された梵鐘です。
(センターだより2023年春号で取り上げた「日本の平和の鐘」です。)

ことし がっ にち がっしゅうこく こうげき
今年の2月28日にアメリカ合衆国とイスラエルがイランに攻撃をしました。

か こ おお せんそう ふんそう ないせん お ひとびと うしな かんきょう ほうかい
過去の大きな戦争、紛争や内戦が起こるたびに人々を失い、環境を崩壊してきました。

きた がっ にち しゅうせん ひ ねん おか あらそ いっこう
来る、8月15日の「終戦の日」で81年を迎えます。しかし、争いごとが一向になくなりません。

いっつになれば、安全で安心した生活ができるのでしょうか。

さらなる悪影響が起こらないよう、一日も早い解決を待ち望みます。

センターだより
ねんはるごう
(2023年春号)



キューアール
Q R コード



『投稿する人に 考 えてほしい・・・』



5月25日(月)、奈良県市町村会館の市町村人権・同和問題啓発活動推進本部連絡協議会の、『インターネット掲示板差別書き込みについて考えるプロジェクト会議』に参加させていただきました。「情報流通プラットフォーム対処法(旧:プロバイダ責任制限法)」、「部落差別の解消の推進に関する法律(部落差別解消推進法)」、「インターネット上の差別書き込みの削除についての要望」などについて、勉強をさせていただきました。実際にパソコンを使ってインターネット上の書き込みを閲覧し、削除要請の作業を行いました。参加させていただき思ったことは、携帯やパソコンなどの端末機器が発達した現在、差別的・誹謗中傷などの書き込みも、一瞬にして多くの人の目に触れるようになりました。しかも、必要以上の過度な書き込みや嘘の情報などを投稿する人もいる現実です。そのような、投稿を見つけたらすぐに違反報告・削除要請という行動に繋がりたいですね。

『完成当時の・・・』

センター内の倉庫から建てられた当時の写真を発見しました。(昭和63年頃)懐かしく思われる方もいるのではないですか。当初は「大淀町立桜ヶ丘隣保館」という名前でした。平成5年4月に名称を「大淀町立桜ヶ丘総合センター」に変更しました。当時、センターの正面玄関には花壇が3つと、花壇と花壇の間にもスロープがあったようです。現在は、花壇が2つになり、花壇と花壇の間のスロープもなくなりました。諸先輩方の話を聞くと、和室やシャワー室もあったようです。当時の活動の様子を

【建てられた当時の桜ヶ丘総合センター】



(現在)

写した写真が
たくさん発見
できました。

【センターとしての役割】

- 相談事業・福祉事業
- 広報啓発事業
- 地域交流促進に関する事業
(住民交流の場) など



桜ヶ丘総合センター
キューアル
Q R コード

次回、秋号
(2026年10月頃発信予定)